

## 令和2年度第2回 鶴岡市地域包括支援センター運営協議会議事録（概要）

- 日 時 令和3年1月26日（火）午後1時00分～午後1時20分
- 会 場 鶴岡市勤労者会館 大ホール
- 審議事項 令和元年度鶴岡市地域包括支援センターの事業評価について
- 出席委員（敬称略）  
小林達夫、渋谷広之、福原晶子、清野肇、吉野進、佐藤豊継、鎌田剛、長澤祐子、伊藤貫正、中嶋悦、秋庭知典、佐藤律子
- 欠席委員（敬称略）  
齋藤邦夫、深澤一雄、三浦瞬
- 市側出席者 健康福祉部長 渡邊健、長寿介護課長 天然せつ、長寿介護課課長補佐 加藤早苗、同課主査 長谷川洋子、五十嵐信子、石井美喜、同課高齢者支援専門員 上林一志、同課主任 高橋宏知、同課主事 工藤徳将、地域包括ケア推進室長 佐藤清一、同室調整専門員 佐藤正、帯谷友洋、藤島庁舎市民福祉課長 長谷川郁子、羽黒庁舎市民福祉課長 佐藤美香、櫛引庁舎市民福祉課長 前田郷子、朝日庁舎市民福祉課長 成沢真紀、温海庁舎市民福祉課長 武田綾子
- 公開・非公開の別 公開
- 傍聴者の人数 2人

### 1. 開 会

2. 挨拶 健康福祉部長

### 3. 報告・協議

#### (1) 令和元年度地域包括支援センターの事業評価について

国に提出した運営状況調査票に基づき、全国指標による評価結果が出たことから報告を行った。

- 委 員 資料 1-①では、運営状況の評価は平均よりも高く、ほとんどが100%となっており、相当改善しているのは地域包括支援センターの職員の方々が一生懸命に頑張っているからだと思った。私も個人的に気になるケースがあり電話で相談したことがあったが、その時も大変丁寧に対応していただいた。この評価というものは、どなたがしているのか、自己評価なのか、第三者なのかを伺いたい。
- 事務局 各地域包括支援センターから自己評価し、回答いただいたものを報告している。
- 委 員 自己評価を否定するわけではないが、包括ごとにお互いに点検し合うであるとか、外部から、例えば市が入って点検するというのも必要ではないかと思う。
- 事務局 この評価を国に提出する際は、各包括の状況について更に聞き取りを行い、年1回のヒアリングを行っていることから、その結果と合わせ確認を行っております。
- 議 長 私も、昨年度まで地域包括支援センターつくしの運営委員を行っていたが、市には毎月かなりの報告書類を提出しているので、市ではチェックしていると思うし、年1回のヒアリングの際も細かい聞き取りがあるので、確かに自己評価ではどうなのかと感ずるかもしれないが、形骸的なものではなく伴った内容になっているものと個人的には考えている。

○委員 この自己評価を見させていただき、各包括がレベルの高い評価となっており、ありがたいと感じたが、2～3質問したい。資料2の相談形態の「その他」とは、どのような相談が主なものか。それから、認知症への相談が伸びている中で、認知症の方々へのサポート、認知症カフェ等もあると思うが、認知症サポーター養成との整合性や方向性、また認知症の方の受け皿としてのデイサービスがなかなか伸びていない、という情報もあるようだが、これだけ認知症の方の相談が多く、サポートの必要な人が増えている中でデイサービスが伸びていないという事を市ではどのように捉えているのか。また、包括的な支援センターの大きな流れの中で、高齢者から入って行って、障害者の方々の窓口ともなっているわけだが、これからどんどん増えていくのか、今後の対応についての方向性や戦略を伺いたい。

○事務局 最初に資料2の相談形態の「その他」については、例を挙げると、地域サロン等にセンター職員が参加した際に相談を受けたケースなどがある。

認知症サポーター養成講座については、地域の見守りの必要な方を支援していただくサポーターの方達を更に増やしていきながら地域支援体制を強化していきたいと考えており、第8期介護保険事業計画にも盛り込んでいるところだが、サポーター養成を増やし、実際的な活動にもっと繋げていけるような方向で考えている。その際は、地域包括支援センターと連携を図りながら行っていくが、サポーター養成は大きな柱であると考えている。

認知症の方を受け入れするデイサービスについては、なかなか伸びていないという実態もあるかと思うが、全体的な受け入れ体制については内部や施設等で検討し、デイサービスに限らず認知症になっても地域の中で暮らしやすい体制にしていけるような選択肢の一つとして検討したいと考えている。

○委員 包括的などという所の捉え方と、障害等々の相談が増えているという事、この辺は今後伸ばしていくのかどうか。

○事務局 地域包括支援センターでは障害の方々との連携を強化していくという方向で進んでいるが、今後、全世代・全対象としての包括的な支援体制については、この部署だけではなく、各課を超えた計画、施策と合わせ検討していきたいと考えている。

#### 4. その他

○委員 この場に直接関係は無いことだが、新型コロナウイルスのワクチン接種に関する情報が国から出てきている。3月位から医療関係者、医療従事者、3月末から4月半ばくらいには高齢者の方々を始めとした市民の方への接種が始まっていくと思うが、地域の中には自分で接種会場に行けない方が、かなりいらっしゃる可能性があると思う。どのような形の接種になるかは、まだ検討中であり具体的なことは言えないが、地域包括ケアということを考えると、地域の皆様で、民生委員の方々や町内会などお互いに声をかけながら接種会場に行っていたなど、そのようなことも必要となるかと思う。本日出席の委員の方も、それぞれの持ち場でワクチン接種についてご協力をいただければと思うので、よろしくお願ひします。

#### 5. 閉会